

概要

飲食物に対するアレルギーの投与制限に関するデータベースです。

特徴

医療用医薬品の添付文書に記載されている飲食物に関する全てのアレルギー情報を網羅しています。

1. アレルギーを起こした飲食物のみならず、アレルギーを起こす可能性がある飲食物にも対応

問診などにより予め登録した患者様の飲食物アレルギー情報をもとに、該当飲食物に対して注意喚起がある薬品が処方された場合に、チェックをすることが可能です。

チェックレベルは、添付文書の記載を参照し6段階に区別しています。

2. 6段階のレベル分け

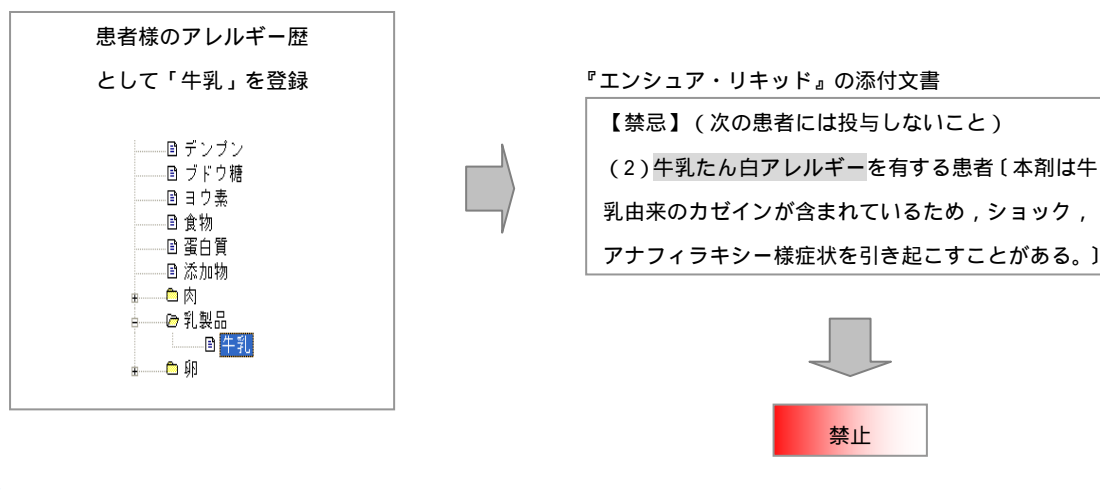
参照

アレルギーを持つ飲食物原料から製造されている薬が処方された場合のチェックが可能です。

例)


患者様のアレルギー情報として予め「牛乳」を登録しておくことにより、『エンシュア・リキッド』を処方された場合にチェックをします。

チェックのレベルは、添付文書の記載から「禁止」となります。



2. 6段階のレベル分け

添付文書の飲食物アレルギーの情報を以下の6段階のレベルに区別し、レベルの選択に応じたチェック結果を得ることが可能です。

	レベル	添付文書の記載
高  低	禁止	禁忌、禁止、投与しない、投与を避ける 等
	原則禁止	原則禁忌、原則として禁止、原則として投与しない 等
	相対禁止	有益性が危険性を上回る場合にのみ投与 等
	希望禁止	投与しないことが望ましい 等
	慎重投与	慎重に投与する 等
	注意	併用注意、注意、留意 等